



榎並 小学校

郵便番号 536-0006
 所在地 城東区野江4丁目1-28
 電話番号 (06)6931-7373
 FAX (06)6931-7034
 校長名 梅山 仁美



- 【概要】** 本校区は住宅地域で、学校の横に大阪メトロ野江内代駅、校区内にJR野江駅、校区に隣接して京阪電車の野江駅、大阪メトロ蒲生四丁目駅があり、また学校西側には国道163号線が通るなど、交通の便利な地域である。
- 【教育目標】** 「自ら学び、心身ともにたくましく生きる子どもを育てる」を教育目標に、校訓「強く 正しく 明るく」をめざす子ども像として、体力のある子、思いやりのある子、自ら学ぶ子の育成に取り組んでいる。
- 【沿革】** 本校は明治9年5月に当地に創立され、今年で創立149周年を迎えた。校区内には本校を卒業した方が多数居住され、毎日の子ども見守り隊活動など地域で子どもを育てる意識が強く、学校教育に協力・支援を惜しまない地域である。

運営に関する計画〈中期目標〉

- 【安全・安心な教育の推進】**
 - 令和4年度～令和7年度の学校生活アンケートにおける「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合80%以上を維持する。
 - 令和7年度末の学校生活アンケートにおける「自分や友だちの心とからだ、いのちを大切にできる」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を90%以上にする。
- 【未来を切り拓く学力・体力の向上】**
 - 令和7年度の小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、いずれの学年も令和3年度より0.1ポイント以上向上させる。
 - 令和4年度～令和7年度の学校生活アンケートにおける「学習を通して、自分の考えに自信をもったり、色々な考えに気づいたりすることができる」という項目について「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合80%以上を維持する。
- 【学びを支える教育環境の充実】**
 - 令和7年度末の学校生活アンケートにおける「タブレットをつかった学習は自分にとって大切だと思う」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合85%以上にする。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和6年度調査結果の概要】

	国語	算数
本校平均正答率	69%	66%

- 【国語】 平均正答率は、大阪市平均より3ポイント、全国平均より1.3ポイント高い。全ての領域で大阪市平均を上回った。
- 【算数】 平均正答率は、大阪市平均より4ポイント、全国平均より2.6ポイント高い。全ての領域で大阪市平均、全国平均を上回った。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

国語ではすべての領域で大阪市平均を上回ったが、「情報の扱いに関する事項」で1.2ポイント、「話すこと・聞くこと」で2.1ポイント全国平均を下回った。「言葉の特徴や使いに関する事項」、「我が国の言語文化に関する事項」では全国平均を大きく上回っている。この結果から、基礎学力については、その基礎学力を使い、情報を精選する力や、収集したデータから考えたことを「伝え合う」ことに課題があると考えられる。

また、算数では「図形」「データの活用」で全国平均を5ポイント近く、あるいは5ポイント以上上回っているが、平均無回答率は大阪市平均、全国平均を上回っている。この結果から算数では、普段の授業から一通りの解き方だけでなく、多様な問題解決方法を考えることで粘り強く問題に向かう力をつけることが課題であると考えられる。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

【令和6年度調査結果の概要】

	種目別平均値									
	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	15.23	19.53	28.73	39.15	41.00	9.70	140.13	21.23	49.71	
女子	15.35	17.24	33.52	37.60	32.44	9.83	130.17	12.48	50.09	

男女ともに立ち幅とびと長座体前屈は全国平均を大きく下回っている。男子は上体起こしとソフトボール投げは全国平均を上回ったが、それ以外の種目は下回っている。女子は全ての種目において下回っている。体力合計点では、男子は全国平均比-2.82、女子は全国平均比-3.83となった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子10.0%(全国9.2%)女子20.0%(全国16.0%)で、日ごろから運動に取り組む時間が短いことが分かった。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

校内では、体力向上を目指し、2週間の「長縄チャレンジ」を学校全体で毎年実施している。また、休み時間には学級遊びを1週間に1回以上取り入れ外遊びの楽しさや友達と体を動かす喜びを味わえるようにしている。そのため、「運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか」という質問に対し肯定的回答は、男子95.0%(全国93.8%)女子100.0%(全国90.4%)という結果が出ている。今後は、体育の授業の導入(アップ)としてケンケンや、立ち幅跳びのような方法でなるべく少ない回数でコーンまで移動するリレー遊び、ラダー等を使用し、楽しく瞬発力の向上が図れる時間を確保するようにしたい。また、体全体の運動でペアストレッチ等でストレッチ要素の高い動きを取り入れることで柔軟性の改善を図りたい。

運動やスポーツを大切なものと捉えている児童に対し、心と体が一体となつてつながら実感を持ち、楽しく体育に参加できるような授業づくりを心がけたい。

学校のアピールポイントなど



地域の方への「感謝の会」



町たんけん



能楽体験



高校生と工芸体験を通じた交流

多様な体験活動の取り組み



保育園、幼稚園との交流



昔あそびの会



能登町立松波小学校とのオンライン交流



榎並防災・安全デー(防災学習)



えなみふれあいフェスティバル



葉牡丹植え付け



キザニア甲子園(キャリア教育)

◇ 地域に支えられた学校

本校では、毎日、榎並地域の老人会ボランティア「子ども見守り隊」の皆さんが登下校を見守ってくださっています。さらに、夜間は地域ボランティアによる「青色パトロール」の巡回が行われています。

このような安全・安心な街づくりの取り組みに支えられ、地域に生きる子どもたちを育てています。



学校案内図 (18ページもあわせてご覧ください)

